

ジャパン柔道整復師会通信

[季刊誌]

2023年 秋号 | Vol.32

\\pickup!//

ご参加ありがとうございました!

総会報告

特集

顧客満足度調査報告

コラム

知らなきゃ損する

交通事故対応Q & A

エリア交流会案内

編集後記

会員
満足度
調査

アンケート結果報告

8月に実施しました会員満足度調査にご協力いただき、ありがとうございました。おかげさまで、76名の会員のみなさまから貴重なご意見を頂くことができました。前回調査と比較して、回答数は減少しましたが、全体的に不満・やや不満と回答された方の割合が増加しました。会員様から頂いたご意見を真摯に受け止め、今後もサービスの向上に努めてまいります。

誌面の都合上、おもな設問の回答状況を抜粋して掲載致します。詳しい回答結果は以下のリンクからご覧下さい。

詳しい回答結果はコチラ



ジャパン柔道整復師会のサービス満足度を5段階評価して下さい

1 請求代行サービス

79%(前回調査 88.28%)の方が満足、やや満足のご回答でした。

2 レセコン NOAH

やや不満、不満とお答えいただいた理由で約半数を占めた回答が「動作が重い」46.7%(前回 20%)となりました。重い動作には様々な要因が考えられますので、気になる方はぜひご相談ください。次に多い回答が「使いたい機能が不足している」26.7%でした。新機能追加につきましては、会員のみなさまからいただいたご意見を基に、順次開発リリースして参ります。

3 ジャパンいちば

利用されたことがない方の割合が40.8%、不満・やや不満の理由が「価格が高い」と「ほしい商品・サービスがない」でした。引き続き、会員様のニーズが高い商品を低価格でご提供できるように努力いたします。

4 各種セミナー

今回も「参加したことがない」が約半数の48.7%を占めました。今年は、札幌・福岡・大阪・東京でのエリア交流会を開催しますので、みなさまのご参加をお待ちしております。

次回の満足度調査は来年2月を予定しております。今後も引き続き会員の皆様のご要望にお応えできるよう努力致します。よろしくお願い致します。

質問

患者さんが人身傷害保険を利用して通院する場合に、保険会社から健康保険利用を求められますが、これには必ず従わなければならないのですか？

回答

「必ず」従わなければならないものではありません。

理由

人身傷害保険を利用する通院となる場合、保険会社から約款上の記載を根拠にして、健康保険利用を求められることがあります。これは、約款において「被保険者は、傷害の治療を受けるに際しては、公的制度の利用等により費用の軽減につとめなければなりません。」(損保ジャパンの約款から抜粋)と定められていることを根拠としています。つまり、一応の根拠は存在しています。しかし、ここに規定されているのはあくまで「つとめなければならない」であり、努力義務にすぎません。加えて、健康保険を利用することで治療内容に制約が出る場合には、この内容は直接あてはまりません。なぜなら、あくまで「費用の軽減」が求められているに過ぎず、「治療内容の縮減」が求められているわけではないからです。公的制度の利用により同じ内容の治療が受けられなくなるのであれば、費用の軽減のために治療を縮減することが求められることになり、これは保険制度(万全の治療を受けるために保険料を支払って保険に加入する)と矛盾すると思われまます。以上二つの根拠から、人身傷害保険の場合でも自由診療で治療できる余地はあります。ただ、保険会社毎に上記対応は異なりますので、あくまで交渉の余地がある、程度に認識していただければと思います。

こんなとき、どうする!?
知らなきや損する
交通事故対応Q&A

渋谷アキラ法律事務所
弁護士 水野 太樹



第12回

ジャパン柔道整復師会会員総会開催報告

10月9日(祝)、約4年ぶり、12回目となるジャパン柔道整復師会会員総会が開催されました。当日はあいにくのお天気ではありませんでしたが、多くの会員様にご参加いただきました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

今回の会員総会では、4年ぶりの開催にふさわしい2名のビッグゲストをお招きすることができました。小林整骨院グループ総院長の小林英健先生には、自ら開発された「ヘルシー耳ツボダイエットプログラム」について解説いただきました。業界のレジェンドともいえる小林先生のご経験談や考え方に触れることができたことは、先生方にとって非常に貴重なものになったと思います。また、みよし鍼灸整骨院院長の三好雄治先生からは、エコー活用術について講演していただきました。講演というよりは講義といった方が正しく、専門用語を駆使してご説明される先生のお姿は、まさに「外傷施術のスペシャリスト」そのものでした。参加者の方々もお席から離れ、真剣な眼差しで写真を撮影されており、その光景を見て皆様が「治療家」であることを再認識させられた思いでした。

後半の部では、当会の木津より柔整業界の現状についてお話をさせていただきました。目前に迫ったマイナ保険証による資格確認とその先にある療養費のオンライン請求について、最新情報をお伝えしました。「来年秋に保険証廃止」という言葉を耳にして、より明確に事の重大さをご理解いただけたと思います。今回の内容は、11月～12月に開催予定のエリア交流会でもお話をさせていただく予定ですので、対象エリアの会員様はお聞き逃しのないようご注意ください！



小林先生からは、耳ツボダイエットプログラムを開発するに至ったご自身の経験談など、貴重なお話も聞かせていただきました。



三好先生のセミナーの様子。実際にエコーを使用した実演に、皆様真剣に聞き入っていました。

展示会の部では、(株)健生を含め全9つのブースが出展し、各企業の担当者様が参加者へ自社の商品をPRしました。実際に製品に触れることで、パンフレットだけではわからないその製品の本当の魅力が分かります。各々、興味のあるブースに足を運んで積極的にお話を聞き、非常に活気のある場になっていました。

また、最後に行われた懇親会の部では、会員様、ブース出展企業様、弊社スタッフが一堂に会し、食事を楽しみながら積極的に意見交換を行いました。我々も、4年間お会いすることができなかった先生方と直接お話することができ、とても楽しい時間を過ごすことができました。「また来年よろしく願います！」の会員様のお声がとてもうれしく、印象的でした。

総会を通じ、我々が皆様にお伝えしたいことは、「情報は待つて得るのではなく、自分から取りに行かなければいけない時代」だということです。目まぐるしく変化する柔整業界。その中で、情報そのものやその発信手段すら多様化し、待っていれば必要な情報が得られる時代ではなくなりました。当会が発信する情報を漏れなくチェックするのももちろんのこと、セミナーやイベントに積極的に参加し、自身で情報を取りにいかないと、時代の流れに取り残されてしまいます。今回ご参加いただいた先生方は、強くそう感じたのではないのでしょうか。ジャパン柔道整復師会では、今回の会員総会を皮切りにエリア交流会や各種セミナーなど、皆様にとって“必須”な情報をどんどん発信していきます。ご案内差し上げた際は、是非ではなく“必ず”ご参加ください！



盛り上がりを見せた展示会会場。右奥の人だかりでは、三好先生がエコー実演を行っています。ここでも三好先生が大人気でした！



関西エリア 11月 23日 (祝)

14:00 ~ 17:00

@アットビジネスセンター大阪梅田

▶ 関西エリアお申込はこちら

ジャパン柔道整復師会エリア交流会 2023 お申込受付開始!

関東エリア

12月 10日 (日)

13:30 ~ 16:30

@新宿 NS会議室

▶ 関東エリアお申込はこちら

会員様だからこそお伝えできる最新情報

- マイナ保険証への準備
- 紙レセプトからオンライン請求化へ?
- この先30年
“これから”の接骨院経営とは

4年ぶりのエリア交流会は、これからの接骨院経営に必須な情報が盛りだくさん！
ぜひ情報を掴みにいらして下さい。ご参加お待ちしております！

会員の皆様にお会いできることを、一同心よりお待ちしております!!

ご入会ありがとうございます。

新たにジャパン柔道整復師会にご入会された皆様

中部/関西

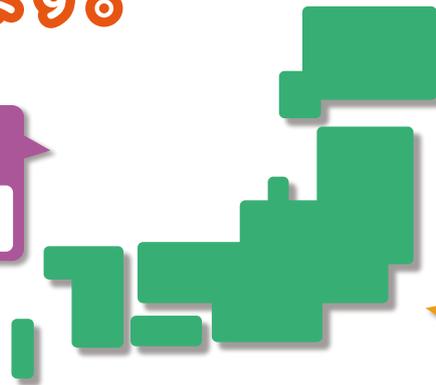
4件

中国/四国/九州

1件

関東

6件



次号の発行は
1月の予定です。
次号もどうぞ
ご期待ください!



杜の都の木々も少し色づき始め、日毎に秋の移ろいを感じるようになってきました。毎年一瞬で過ぎ去ってしまう絶好の行楽シーズン。本格的な冬が来る前に、一杯秋晴れを堪能したいですね。

さて、記事でもご報告させていただいた通り、当会一大イベントの【ジャパン会員総会2023】が4年ぶりに開催されました!実は私小野寺も今度が初めての参加となり、お電話でお話する先生方と直接お会いできる事に少しの緊張と楽しみが入り混じって当日を迎えました。長年スタッフを知ってくださっている先生とお会いできたり、ご挨拶の際には名前で電話対応を思い出していただけの事もありました。セミナー内容は勿論の事、今後もうこういった機会を当会をより身近に・頼もしく感じていただければ何よりです!

福岡・大阪・東京のエリア交流会もひかえていますね。「ぜひお越しください」「ご確認ください」「ご視聴ください」。私たちがご提供する情報は、皆様にとってどれも必要不可欠なものばかりなので、ご案内にも自然と力が入ります。

しつこいくらいご案内するのは、それだけの価値があるからです!この場でも改めて繰り返します。ぜひ交流会にお越しください!

編集後記 編集担当 小野寺